



命を救う新戦力！初導入したDMATカーのお披露目会を開催

社会福祉法人聖隷福祉事業団(法人本部：静岡県浜松市/理事長：青木善治)は、災害派遣医療チーム（DMAT）の移動用車両を初導入し、2025年5月19日にお披露目会を開催いたします。本車両は、災害時に医師などの医療チームが現場でケガ人を助けるために使う、医療道具や通信設備を積んだ高機動車両です。

■概要

日時：2025年5月19日（月） 10:30～11:00

場所：聖隷三方原病院 ドクターヘリ格納庫(静岡県浜松市浜名区細江町中川7172-150 西隣)

申込方法：事前申し込み制

※取材していただける場合は、下記までご連絡いただけますと幸いです。

(連絡先) 聖隷福祉事業団 法人本部 総合企画室 秘書・広報課

(電話) 053-413-3292

■導入背景

聖隷福祉事業団では、災害発生時、要請に応じて被災地支援を行っています。最近では、2024年1月に発生した能登半島地震において、静岡県からの要請を受け、災害派遣医療チーム（DMAT）の一員として現地支援に参加しました。現地では、病院から後方病院への患者搬送が多く、依頼内容を確認し、搬送中や搬送先で医療行為が必要かどうかを判断した上で、適切な搬送方法を調整することが主な役割でした。この経験を踏まえ、より多くの命を救うために被災地での悪路走行にも対応できるDMATカーの導入が検討され、この度導入に至りました。

■車両の仕様について

●聖隷三方原病院導入車両

スズキ エスクード

特別装備：赤色灯(サイレン含)、車内100V電源(600W)、車載wifi 他

●聖隷浜松病院導入車両

トヨタ ハイエース スーパーロング（トヨタ救急車）

特別装備：衛星携帯電話、カーサイドタープ 他



聖隷三方原病院導入車両



聖隷浜松病院導入車両

※2つの車両とも、平時は救急搬送や医師派遣用の緊急車両として使用。

■今後の展望

今後は、両病院が連携することで、さらに迅速かつ効果的な救護活動が期待されます。

導入にあたり、地域企業の皆さまから聖隷福祉基金へのご寄付をいただき、車両購入を後押ししていただきました。地域の皆さまのご期待に応えるべく、今後も被災地支援活動に力を入れてまいります。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

聖隷福祉事業団 法人本部 秘書・広報課

電話：053-413-3292（平日9：00-17：00）

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000174.000077508.html>

社会福祉法人 聖隷福祉事業団のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/77508